

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	姫路医療生活協同組合	代表者	西村 哲範	法人・事業所の特徴	「その人らしく気持ちよく生きる」を理念に、在宅で暮らし続けることを医療と介護のサービスで一体的に支えます。事業所はこの春7年目を迎えました。ホールは窓から陽光が入り明るく開放的な空間でゆったりと過ごして頂けます。訪問、通所、宿泊を柔軟に組み合わせ「その人らしさ」を支え続けます。
事業所名	小規模多機能ホーム野里	管理者	小田 衣織		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	4人	0人	0人	1人	0人	1人	0人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			職員の入れ替わりはあるが連携はとれておりよりよいサービスに向けて日々利用者様と向き合っている事を確認する。	
B. 事業所のしつらえ・環境			近隣地域住民の方からの新規相談増えており、事業所が地域の方から認知されている。	
C. 事業所と地域のかかわり	事業所でのマルシェのボランティアを近隣高校のボランティア部に依頼の声掛けする。	年2回のマルシェで近隣高校のボランティア部に声掛けした。1回は感染症で不参加だったが、1回は参加して頂け交流を図れた。	地域の音楽会等にも参加できており、マルシェには地域の方も大勢来所頂きいい交流ができていのではないかな。	マルシェを継続、事業内容等もマルシェで発信していき、事業所を知って頂く。地域交流の場としての役割を果たす。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			必要な方には民生委員や馴染みの散髪屋などと連携できていることを確認する。地域のイベントにはできるだけ参加できている。	
E. 運営推進会議を活かした取組み	コロナ禍もあり参加に声掛けできていなかった利用者家族に声掛けし参加して頂きご意見を頂く。	何名か家族様に参加のお声掛けさせて頂いたが、参加には至らなかった。	運営推進会議で仕入れた情報を日常の業務の中で生かすことができていることもあると確認する。	引き続き家族様への声掛けを続ける。
F. 事業所の防災・災害対策	消防署職員に事業所に来て頂き、自治会、老人会、地域の方参加の防災講習、訓練を計画する。	防災訓練には地域の方は参加できていない。消防署職員に来て頂き救命救急の研修を行うことができた。		運営推進会議等も活用し防災訓練を開催し、地域の方にも参加して頂けるよう声掛けを行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 8 年 2 月 27 日 (金)
------------------	-----	-----------------------

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	中安、一野、西田、福井、近藤、丸山、牛尾、小口、籠島、片山、小田
--------------------	------	----------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	14 人	1 人	人	人	15 人

前回の改善計画	その方の生活歴や家族との関係性を理解したうえで、家族様に協力して頂けることをお願いしたり、アプローチの方法を工夫し、在宅生活を続けていけるよう支援する。
前回の改善計画に対する取組み結果	その方のその時の身体状況、家族関係、家族の状況に応じて必要な支援が柔軟に提供できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	8	6		1	15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	8	7			15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	10	5			15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	6	6	1	1	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用前のアセスメントを通して必要な支援の把握、サービス調整ができています。 ・利用開始後も共有内容をブラッシュアップしつつ配慮をしている。 ・利用者様がまだ慣れていない時期はできるだけ多く声掛けを行い安心できる環境作りを行っている。 ・家族様と関係を築く為にも送迎時の声掛けや困りごとなどを聞くようにしている。 ・情報は申し送りですっかり連絡されている、漏れがないようにしている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様によっては家族様とコミュニケーションが取りにくい為不安要素等聞き取りしにくい。 ・家族様とのちょっとした行き違いや言葉かけ不足で誤解を招くこともあり、もっと対話が必要な時あり。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>ただ送迎の訪問ではなく自宅での様子や生活状況等、情報収集できるよう職員皆が家族との関係性構築が必要。必要に応じて困りごとや相談等への助言、気軽に話ができる関係性を築く。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8年 2月 27日 (金)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 中安、一野、西田、福井、近藤、丸山、牛尾、小口、籠島、片山、小田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	12人	3人	人	人	15人

前回の改善計画	部会や申し送りではもちろん、日々の会話の中で職員同士、利用者様のしたい事や希望等の話題を出していき、職員同士の連携を図り、利用者様への理解を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果	申し送り方法の改善がされ、理解しやすくなったという意見が多い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	6	6	1	15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	5	7	1	15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	6	6	1	15
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	4	4	6	1	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ 日常の職員間や利用者様との会話の中から「～をしたい」を拾って実践に繋がられている。・ 部会に参加し関わった内容等を発信できている。・ アセスメントや担会、生活状況の中から目標を確認している。また得た情報は職員で共有している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ 利用者様全員の目標が把握できていない。・ 計画書の読み込みができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用時の様子だけでなく、自宅の様子や生活状況等の情報収集、家族や多職種で理解を深めよりよい支援を提供する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8年 2月 27日 (金)

3. 日常生活の支援

メンバー 中安、一野、西田、福井、近藤、丸山、牛尾、小口、籠島、片山、小田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	10人	1人	4人	人	15人

前回の改善計画	その方ができる事、できない事を把握し、自立支援という視点からできる事はして頂くという事を再確認し職員皆が同じ対応ができるようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	職員皆が同じ対応という点でなかなかそろわない、できることをして頂くことが難しい。一部不可能なときもあるが意見交換にて行われている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	3	7	3	15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	8	2		15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	5	4	5	1	15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	9	6			15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	7	8			15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・体調不良等の変化には気付くと同時に他の職員にも共有している。 ・日々の中で状態把握、変化に合わせ対応の変更や検討が行われている。 ・少しの変化でも職員間で共有できている。所長、CM、Nsともその都度相談ができている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・以前の暮らしを10個以上は把握できていない。 ・情報収集不足 ・認識不足や勘違い等が要因となり職員全員が同じ対応を行えていない時がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>詳細な説明や確実な申し送りを行う。1人1人が意識を高く持つ。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 中安、一野、西田、福井、近藤、丸山、牛尾、小口、籠島、片山、小田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	13人	2人	人	人	15人

前回の改善計画
CM を中心に、利用し始めてまだ日が浅い利用者や、家族との関係性が薄い利用者の生活を意識し、新しく仕入れた情報は職員皆に発信していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
CM や管理者を中心に日々必要な事に対しては申し送りされ、全員が把握できている。家族様との関係性が築かれている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	3	7	5		15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	5	5	3	2	15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	1	8	6		15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1	7	4	3	15

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
円
・その方の情報をいち早く発信し情報共有に務めている。
・本人の生活スタイルや人間関係を理解した上で日々の支援を行うことができている。
・本人の事業所以外の様子についてスタッフ同士で情報の共有を行っている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域との関係については支援できていない。
・些細な事は口頭での申し送りになることがある。
・本人の生活スタイル、人間関係等把握できていない方もおられる。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
職員全員得た情報は記録に残し、管理日誌及び申し送りで共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8年 2月 27日 (金)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 中安、一野、西田、福井、近藤、丸山、牛尾、小口、籠島、片山、小田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	9人	3人	3人	人	15人

前回の改善計画	日々の関わりで気づいた小さい変化や対応など、後から振り返ることができるように、誰が見ても分かるようにできるだけ記録に残していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	日々の業務の中での声掛け等で職員の記録に対する意識は高くなっており、小さな変化等も記録に残せるようになってきている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	7	6		2	15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	9	4		1	
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	9	4	1	1	15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	9	6			15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・詳細が分かるようしっかり支援経過に記録し、必要事項は管理日誌や寿の申し送りに入力し確認できるようにしている。また家族へ報告し情報共有している。 ・変化については気付いたら職員間で共有し、全体で考えるべき事は部会で話し合いができています。 ・その日の利用者の体調や様子によって柔軟な対応ができていますし、家族様との連絡も迅速にできています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・1人1人ニーズが違うので妥当適切に支援できているか、常に考えていかななくてはいけない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
職員から口頭での報告もあり、記録を残すよう説明しており、端的でもいいので記録の習慣付けができるような取り組みを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8年 2月 27日 (金)

令和

6. 連携・協働

メンバー 中安、一野、西田、福井、近藤、丸山、牛尾、小口、籠島、片山、小田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	15人	人	人	人	15人

前回の改善計画	第3回にじいろマルシェを成功させる。今回は近隣の高校のボランティア部にボランティアをお願いしている。
前回の改善計画に対する取組み結果	ボランティア、組合員、地域の方のおかげでまずまずの集客とそれなりの結果を残せた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	4	2		8	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		4	1	9	14
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2	4	1	7	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	7	2		4	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・職員協力し合い、にじいろマルシェは成功。地域の協力もあり事業所として地域交流の場もある。 ・地域の祭りや音楽会に参加できている。 ・マルシェでは地域の子供や高齢者が訪れ、施設内を見学している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
夜勤専従や扶養内での勤務など雇用形態も様々で、職員全員が地域を意識できているとは限らない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域交流の場として、年2回のにじいろマルシェを継続して開催していき、地域のイベントにも引き続き参加していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8年 2月 27日 (金)

7. 運営

メンバー 中安、一野、西田、福井、近藤、丸山、牛尾、小口、籠島、片山、小田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	15人	15人

前回の改善計画	引き続き運営推進会議に介護職が参加できるよう計画していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	人員に余裕がなく参できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	7	1	3	3	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6	7	1	1	15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	4	2	4	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	6	5		4	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方と協力して野里マルシェを行ったり会議などにも積極的に参加している。 ・地域交流のためのマルシェを年二回行い地域の方から理解を深め利用に繋げる道を作っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・日々の業務の中で参加が難しい。 ・意見や苦情を伺っても上司に報告するのみで運営に反映できているか 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
会議に参加できるよう調整する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8年 2月 27日 (金)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 中安、一野、西田、福井、近藤、丸山、牛尾、小口、籠島、片山、小田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	13人	2人	人	人	15人

前回の改善計画	一部の職員だけでなく、すべての職員が参加型の研修でなくても何らかの形で学びに繋がられるよう工夫し計画する。
前回の改善計画に対する取組み結果	1月よりジョブメドレー研修制度を導入し、個々で時間を見つけ自分のペースで研修できてきている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	7	5	2	1	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	4	5	5	15
③	地域連絡会に参加していますか		1	3	10	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	6	2	3	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること <ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジメントについては予測できる範囲で取り組むことができている。 ・10ケアの研修など事業所で生かすことができる研修に参加してスキルをみがけている。 ・毎月の部会で年間予定の研修を行っている。 ・支援方法や対応方法など変更があった場合日々の業務内で指導している。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること リスクマネジメントについて職員によって理解度が違い、全員がしっかり取り組んでいるわけではない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) リスクマネジメントについて、リーダーを中心に個々に理解度を確認し、その職員に合った声掛け、研修等を計画していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8年 2月 27日 (金)

9. 人権・プライバシー

メンバー 中安、一野、西田、福井、近藤、丸山、牛尾、小口、籠島、片山、小田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	14人	1人	人	人	15人

前回の改善計画
業務中配慮が足りない場面に遭遇した時は、主任、リーダーを中心に職員同士声掛けしていく。日頃から注意し合える関係性を築いていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
できている。声を掛け合ってなごやかな雰囲気の中で仕事ができている。
チームワークの強化により申し送り等強化されている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	13	2			15
②	虐待は行われていない	12	2	1		15
③	プライバシーが守られている	10	4	1		15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	9	2		4	15
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	7			14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・人権、プライバシーに関するポスターを休憩室など目につく所に貼っており、意識ができる。見える化できている。
- ・定期的に研修が行われている。
- ・職員同士こえを掛け合って日々の業務に取り組んでいる。
- ・日々の業務内で意見交換や声掛けを行っている。意見の言いやすい環境、関係性がある。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・成年後見制度の理解ができていない職員がいる。
- ・スピーチロックを行っている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
虐待のグレーゾーンであるスピーチロックについて、部会等で意見交換する。